

特別委員会意向書(項目のみ抜粋)

1. 新しい図書館機能は、市民ニーズや将来ビジョンについて専門家や利用者、社会教育・文化団体関係者等広く意見を聴いて構築されたいこと。
2. 建設場所の選定に当たっては、市民の理解が得られるよう努められたいこと。その際、説明に係る整備候補地比較資料は、一方に有利となる記述は避けられたいこと。
3. 公的施設以外の複合施設として、①どんな複合施設を考えているのか、②その施設を整備する理由、③その施設の当初コストと将来コストについて。以上の点について示されたいこと。
4. 建物敷地は市有地が望ましいこと。それによらない場合は判断に至る合理的資料を示されたいこと。

新花巻図書館整備小委員会委員(8人)

- 委員長 伊藤盛幸 議員 (市民クラブ)
 副委員長 佐藤峰樹 議員 (明和会)
 委員 照井省三 議員 (平和環境社民クラブ)
 委員 照井明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)
 委員 佐藤明 議員 (花巻クラブ)
 委員 盛岡耕市 議員 (明和会)
 委員 高橋修 議員 (市民クラブ)
 委員 大原健 議員 (会派に所属しない)

**建設場所は市有地に
複合化は理由示して**

意向書で示した項目は、左記のとおりです。意向書案は、小委員会で検討・作成し、特別委員会ですらに議論し承認したもの。市民参画や市民、市議会への説明の在り方、建設用地を借地とする場合や複合施設とする場合は、市民が納得

できる具体的・合理的な理由を示すことなどを求めています。小委員会では、9月定例会に中間報告ができるよう進めたいとされていますが、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、意見交換会が開催できないなどの状況も予想され、12月にずれ込む可能性もあるとされています。意見交換会等の日程は、下の表のとおりです。



6月25日議長へ意向書を提出

意見交換会を開催

新図書館の整備について市民の皆さんとの意見交換会を開催します。建設場所や図書館に欲しい施設や設備、複合化などについて皆さんのご意見をお聞かせください。どなたでも、どの会場でも結構です。ぜひご参加をお願いします。

新花巻図書館の整備について 皆さんの声をお聞かせください

期日	時間	会場
8月11日(火)	18:30～	まなび学園中ホール
8月17日(月)	18:30～	大迫交流活性化センター
8月18日(火)	18:30～	好地振興センター
8月19日(水)	18:30～	東和コミュニティセンター

「意向書」を提出

新花巻図書館整備特別委員会



意向書提出を決めた新花巻図書館整備特別委員会
(6月23日)

新花巻図書館整備特別委員会は6月25日、特別委員会意向書を小原議長に提出しました。意向書は新花巻図書館の整備に当たり市が配慮すべきとした点をまとめたもの。同日、議長は「特別委員会で全委員が合意したものであり、重く受け止めてほしい」との言葉を添えて市長に検討するよう求めました。

本年3月18日に設置された新花巻図書館整備特別委員会(委員長＝伊藤盛幸議員。議長を除く全議員で構成)は6月23日、第4回の委員会が開催されました。この日の委員会

では、市が新花巻図書館の整備に当たって配慮すべき点を4項目にまとめ、特別委員会意向書として市議会議長に提出することを全会一致で決定しました。

意向書は、市が今後開催する市民説明会等で参加者に配布する資料や建設場所選定の在り方について、現段階での特別委員会の考えを示したものです。新図書館の内容や機能、設備面などについては今後さらに検討することとしていますが、建設場所や複合施設化など、これまで議会に示された資料では、市民に誤解を与える恐れがあると思われることから、市民説明会等が開かれる前に提出する必要があるとしたものです。ただし、意向書は市の考えを拘束するものではありません。

小委員会を開催し 候補地資料を吟味

特別委員会の調査を円滑、効率的に進めるため、4月21日、特別委員会内に8人の委員で構成する小委員会が設置されました。6月12日まで小委員会が5回開かれ、課題等論点整理が行われました。

最初の委員会では、市の進め方や設置場所、複合化などについて問題点や課題を共有するため、ワークショップ形式で意見が整理されました。また、市が示した新図書館整備候補地の比較検討資料や都市再生機構(UR)に市が委託し調査した「花巻市図書館複合施設等整備方針」を吟味し、疑問点の抽出が行われました。

特別委員会および小委員会の今後の進め方では、6月定例会中に特別委員会意向書を議長に提出することや小委員会で市民との意見交換会を開催することなどを協議、次の委員会ですらまとめることとされました。